

令和4年度第2回TAMA女性センター市民運営委員会 会議概要

開催日時：令和4年6月29日（水）10：00～11：30

場 所：TAMA女性センター 活動交流室

出席委員：（委員長）藤江美也子委員、（副委員長）小泉雅子委員、
上田いつき委員、千代昇委員（委員長・副委員長以下50音順）

欠席委員：なし

TAMA女性センター（事務局）：河島課長、山本

傍聴者：なし

司 会：（委員長）藤江美也子委員

（発言者凡例：◎委員長）

<配付資料>

- 当日配付 (1) (資料1) DV企画事業 アンケートまとめ
(2) (資料2) 映画企画事業 事業報告書
(3) (資料3) 叫ぶ芸術パネル展アンケート集計表
(4) (資料3-1) 叫ぶ芸術パネル展シール投票結果
(5) (資料4) 映画「ドリーム」アンケート集計
(6) (資料5) デートDV防止講座 アンケート集計
(7) (資料7) 映画リスト

1. 開会

2. 企画事業について

（市民運営委員）

◎今後企画事業を実施するに際し、自分自身が興味ある内容を提案いただきたい。

<上田 委員>

- ・人権侵害や性暴力について子供向けにわかりやす描いた絵本「子どもを守る言葉『同意』って何？YES, NOは自分で決める」を紹介するのはどうか。
- ・「自分の身体のごことは自分で決めていい」ということをこども向けにパネル展示とかで啓発し伝えればよいと思う。

◎自分の性と向き合ってもらうにもいいのではないか。

- ・子どもだけでなく、大人も知っておくべき内容である。
- ・「これからの男の子たちへ」という書籍について紹介すべきではないか。
- ・「男はこうであるべき」という刷り込みがあることはストレスではないか。
- ・親は子どもに固定観念を刷り込んでほならないと思う。

<小泉 副委員長>

- ・自分には該当しないと思っている人も、今後子どもの友達関係の中で LGBT のカミングアウトを受ける可能性もあるため、そういうことを知れる映画上映会や展示を実施すべきではないか。

<千代 委員>

- ・参加者の年齢層が高いと課題に感じていたため、今期は若い世代が参加しやすくなる企画を考えるべきではないか。
- ・国際女性デーに合わせて事業を実施したことがなかったため、それに合わせて事業を実施しても良いと思う。

◎家族で楽しめるものがあると思う。託児サービスを付けられるとより参加しやすくなるのではないか。

(事務局)

- ・毎年、講座実施時に保育業務を依頼している業者と業務委託契約を締結しているため託児サービスをつけることは可能である。

(市民運営委員)

- ・「82 年生まれ、キム・ジョン」を上映した時は大盛況で、キム・ジョンと同世代の参加者が目立った。
- ・「ハチドリ」という映画もいいのではないか。韓国映画だと参加のハードルも低いのではないか。

<藤江 委員長>

◎相談できることが当事者に届いていないように感じる。

◎悩みを打ち明けることができないのは家族間の問題だと思う。

◎過去のアンケート結果を見て、DV や貧困に興味がある人が多いのだと思った。

(事務局)

- ・パネル展示による啓発は効果が高いと思う。ただ、DV はテーマが暗く、講座等を実施しても人が集まりにくいテーマではある。

(市民運営委員)

◎ひとまず、啓発の効果が高いパネル展示は実施すべきだと思う。10月から11月頃を目途に実施する方向で準備を進めていきたい。映画上映会も来年の2月から3月頃に実施で準備を進めていきたい。

◎事務局にはパネル展示を実施する、展示場所の調査をお願いしたい。

(事務局)

- ・公共施設や商業施設等、展示可能な場所があるか調査を進める。

3. 次回以降の活動日程の決定

- ・下記のとおり、第5回委員会の日程を決定した。

令和4年度第5回市民運営委員会	令和4年9月21日(水) 10:00
-----------------	--------------------

4. その他

5. 閉会